学校だより

爽　風

鹿角市立花輪中学校
学校報　第１０号
生徒数　３３６名

令和５年１月２０日

【校訓】『自琢』～自律 協働 進取～【学校教育目標】自ら考え　判断し 未来を拓く

令和5年　今年もよろしくお願いいたします

今年は、寒さと豪雪で厳しいお正月となりましたが、いかがお過ごしでしたか？今年の干支は「卯」、中でも「癸卯（みずのと・う）」の年です。「癸」と「卯」が合わさったこの年は、今までの努力が実を結び、勢いよく成長し飛躍するような年だとされています。生徒が大きく飛躍できるよう精一杯努めてまいります。今年もどうぞ、よろしくお願いいたします。

１６日に始業式がありました。始業式では校長より「春に満開の花を咲かせるために、今は根を鍛える時。できることに粘り強く取り組み、１年間、あるいは３年間の集大成としましょう」と式辞がありました。また、各学年の代表者が３学期の抱負を発表しました。１年生の村木琥太郎さんは「後輩に慕われる先輩になる準備の期間、４５日間を計画性をもって過ごしたい」。２年生の畠山脩介さんは「集中力と継続する力を付けたい。来年の今頃を見据えて、レベルアップした自分になって進級したい」。３年生の金山純大さんは「自分のやるべきことを精一杯やり、次のステップへと飛躍していきたい」と力強い思いが語られました。

また、東北・全国スキー大会出場選手が大会への抱負を述べたり、全日本アンサンブルコンテスト秋田県大会に出場する「金管７重奏」と「打楽器４重奏」が本番で演奏する曲目を披露したりと、活気あふれる１日となりました。

全校対決！百人一首かるた大会

12月23日に全校で「百人一首かるた大会」が行われました。学校が統合して初めての全校開催です。さらに今年は、他学年対決があり、まさに「全校１」が決まる大会となりました。上級生にとっては負けられない大会であり、下級生にとっては先輩に挑戦できる大会となり、会場も大変な盛り上がりでした。結果は次の通りです。

１位　３年Ａ組（２２１枚）
２位　３年Ｄ組（１９０枚）
３位　３年Ｂ組 同じく ３年Ｃ組（１７８枚）

３年生が１位から３位を独占し、３位は取った札が同数の３年Ｂ組と３年Ｃ組でした。３年生の意地とこれまでの積み重ねが存分に発揮された結果となりました。なお、５位～８位は２年生が占め、９位から12位が１年生となり、経験を積んだ学年が結果を出した大会となりました。読み手が読む間のシンとした緊張感、鮮やかに札を取った際の会場のどよめきなど、真剣に競技に向かう一瞬一瞬が心地よい大会となりました。

２　月　の　行　事		
日	曜	行　事　等
1	水	専門委員会　部活動休止日
2	木	１次選抜願書出願
3	金	
4	土	
5	日	部活動休止日
6	月	
7	火	1年生薬物乱用防止教室　テスト前部活動休止
8	水	↓
9	木	↓
10	金	第３回定期テスト 漢字検定 ↓
11	土	建国記念の日
12	日	
13	月	
14	火	
15	水	部活動休止日
16	木	
17	金	３年実力テスト
18	土	
19	日	
20	月	
21	火	
22	水	
23	木	天皇誕生日
24	金	
25	土	
26	日	
27	月	学校集金口座振替日
28	火	

【３月の主な予定】

１日　専門委員会
７日　公立高等学校１次選抜
　　１．２年生実力テスト
８日　学年末ＰＴＡ
１１日　卒業証書授与式
１５日　公立高等学校1次選抜合格発表
２０日　修了式　春季休業日（~4/5）
２４日　新２・３年学級発表
２７日　離任式

スキー大会、大活躍！次は東北・全国へ！

１月６日～７日に鹿角中学校総合体育大会スキー大会が花輪スキー場で、13日～15日には秋田県中学校スキー大会が、田沢湖スキー場・花輪スキー場で行われました。本校からはスキー部７名が参加し、好成績を収めました。

古田 陸翔 選手

☆鹿角中学校総合体育大会スキー大会☆

◇クロスカントリー

男子：クラシカル　２位　古田 陸翔
　　フリー　　２位　古田 陸翔
女子：クラシカル　４位　黒澤 璃恋
　　６位　古田 麻乃
　　フリー　　３位　黒澤 璃恋
　　５位　古田 麻乃

海沼 優月 選手

古田 麻乃 選手

◇アルペン

男子：スラローム　１位　児玉 遥飛
女子：スラローム　１位　佐藤 もな
　　３位　奈良 美花

黒澤 璃恋 選手

児玉 遥飛 選手

◇ジャンプ

女子：ｽﾍﾟｼｬﾙｼﾞｬﾝﾌﾟ　１位 海沼 優月
　　ﾉﾙﾃﾞｨｯｸｺﾝﾊﾞｲﾝﾄﾞ　１位 海沼 優月

☆秋田県中学校総合体育大会スキー大会☆

◇女子総合優勝

◇クロスカントリー

男子：クラシカル　１位 古田 陸翔
　　フリー　　５位 古田 陸翔
女子：クラシカル　６位 黒澤 璃恋　　８位 古田 麻乃
　　フリー　　６位 黒澤 璃恋　　９位 古田 麻乃

佐藤 もな 選手

◇アルペン

男子：ｼﾞｬｲｱﾝﾄｽﾗﾛｰﾑ　１位　児玉 遥飛
女子：スラローム　６位　佐藤 もな　　15位 奈良 美花
　　ｼﾞｬｲｱﾝﾄｽﾗﾛｰﾑ　５位　佐藤 もな　　16位 奈良 美花

奈良 美花 選手

◇ジャンプ

女子：ｽﾍﾟｼｬﾙｼﾞｬﾝﾌﾟ　１位 海沼 優月　ﾉﾙﾃﾞｨｯｸｺﾝﾊﾞｲﾝﾄﾞ　１位 海沼 優月

東北大会は１月25日から福島県・秋田県で、全国大会は２月６日から長野県で行われます。秋田の厳しい寒さの中で練習を重ねた皆さんです。自信をもって頑張ってきてください。健闘を祈ります。
地域・保護者の皆さん、応援よろしくお願いします。

今年度の「メディアコントロールデー」の成果は？

毎月取り組んできた「メディアコントロールデー」、今年度は１月１８日が最終日でした。メディアコントロールとは「メディア機器の使い過ぎや、そのことによる心身の不調を防ぐために、使用方法に関するルールを決めて守ること」です。この１年間の取り組みでメディアとの付き合い方をコントロールする力が上がってきたでしょうか。

「日本公衆衛生雑誌」掲載の記事では、「中高生1589人のアンケート結果では、中学生では、３時間以上のメディア利用は、『朝食欠食』、『運動習慣なし』、『就寝起床時間（不規則）』、『休養不足』、『ストレスあり』と、心身の不調との有意な関連を示した。高校生では、『健康感（不良）』、『食事を食べていない』、『朝食欠食』、『食品多様性（低い）』、『肥満』、『運動習慣なし』、『就寝起床時間（不規則）』、『就寝時間遅い』、『起床時間遅い』、『飲酒経験あり』、『喫煙経験あり』と心身の不調と有意な関連を示した」と報告しています。メディアコントロールができないと、様々なトラブルが発生する危険が高まるという結果です。ご家庭でも「言うことを聞かない」、「やるべきことを後回しにし、しかもできない」というケースが気になったら要注意。デジタル時代を「自分らしく心身ともに健康に生きていく」ためにも、メディアコントロールは大切です。ルールを決めて守る意味について、大人と子どもが思いを伝え合い、深く考え合って、子どものメディアコントロール力を高めてほしいと思います。

書き損じ葉書ありませんか？

ＰＴＡ連合会では「書き損じ葉書キャンペーン」に取り組んでいます。書き損じ葉書の回収に御協力お願いします。　〆切　１月３１日　職員室　教頭まで